

平成 21 年 度

敦賀市各会計歳入歳出決算及び 各基金運用状況審査意見書

敦賀市監査委員

監 第 360 号

平成 22 年 8 月 30 日

敦賀市長 河 瀬 一 治 殿

敦賀市監査委員 安 久 彰

同 橋 本 幸 夫

同 木 下 章

平成 21 年度敦賀市各会計歳入歳出決算及び 各基金運用状況の審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、平成 21 年度敦賀市
各会計歳入歳出決算及び各基金運用状況について審査した結果、次のとおりその意見を提出します。

目 次

1	審 査 の 対 象	1
2	審 査 の 期 間	2
3	審 査 の 方 法	2
4	審 査 の 結 果	2
5	決 算 の 概 要	2
(1)	総 括	2
	ア 決 算 規 模	4
	イ 決 算 収 支 状 況	5
	ウ 予 算 の 執 行 状 況	6
	エ 公 債 費 の 償 還 状 況	7
	オ 財 政 の 構 造	7
(2)	一 般 会 計	14
	ア 決 算 概 要	14
	イ 歳 入	14
	ウ 歳 出	20
(3)	特 別 会 計	22
	ア 港 湾 施 設 事 業 会 計	24
	イ 都 市 計 画 土 地 区 画 整 理 事 業 会 計	25
	ウ 簡 易 水 道 会 計	26
	エ 国 民 健 康 保 険 会 計 (事 業 勘 定)	27
	オ 国 民 健 康 保 険 会 計 (施 設 勘 定)	29
	カ 下 水 道 事 業 会 計	30
	キ 老 人 保 健 会 計	31
	ク 漁 業 集 落 環 境 整 備 事 業 会 計	32
	ケ 農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	33
	コ 介 護 保 険 会 計 (保 険 事 業 勘 定)	34
	サ 介 護 保 険 会 計 (サ ー ビ ス 事 業 勘 定)	36
	シ 産 業 団 地 整 備 事 業 会 計	37
	ス 後 期 高 齢 者 医 療 会 計	38
(4)	各 基 金 運 用 状 況	40
(5)	財 産 に 関 する 調 書	40
(6)	む す び	43

資 料

附 表

1	市 税 決 算 の 最 近 5 か 年 に お け る 比 較 表	46
2	市 税 の 税 目 別 年 度 別 伸 長 表	46
3	一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 節 別 歳 出 比 較 表	48
4	一 般 会 計 歳 出 決 算 不 用 額 調	50
5	各 特 別 会 計 歳 出 決 算 不 用 額 調	54

平成 21 年度敦賀市各会計歳入歳出決算 及び各基金運用状況の審査意見

1 審 査 の 対 象

(1) 一般会計及び特別会計

平成 21 年度敦賀市一般会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市港湾施設事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀都市計画土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市簡易水道特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算（事業勘定の部・施設勘定の部）

平成 21 年度敦賀市下水道事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市老人保健特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市漁業集落環境整備事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市介護保険特別会計歳入歳出決算（保険事業勘定の部・サービス事業勘定の部）

平成 21 年度敦賀市産業団地整備事業特別会計歳入歳出決算

平成 21 年度敦賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

(2) 定額の資金を運用するための基金

平成 21 年度敦賀市土地開発基金運用状況

平成 21 年度敦賀市奨学育英資金貸付基金運用状況

平成 21 年度敦賀市高額療養費貸付基金運用状況

2 審 査 の 期 間

平成 22 年 7 月 6 日から平成 22 年 8 月 20 日まで

3 審 査 の 方 法

審査は、平成 21 年度各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、各基金運用状況調書について、関係諸帳簿及びその他証書類を照合するとともに、関係職員の説明を聴取して決算計数が正確であるか、予算執行状況の適否についてこれを行った。

4 審 査 の 結 果

- (1) 審査に付された各会計歳入歳出決算の計数は正確であり、予算の執行も適正であると認める。
- (2) 審査に付された各基金の運用状況調書の計数は正確であり、事務の執行も適正であると認める。

5 決 算 の 概 要

(1) 総 括

平成 21 年度における一般会計、特別会計を総括した予算現額は、45,808,810,708 円(一般会計 28,464,432,708 円、各特別会計 17,344,378,000 円)で、これに対する歳入歳出決算額は、第 1 表 決算収支総括表に示すとおりであり、決算総額は歳入 44,532,608,357 円、歳出 43,357,985,281 円で、歳入歳出差引額 1,174,623,076 円(一般会計 952,349,086 円、各特別会計 222,273,990 円)の形式収支のうちから、翌年度へ繰り越すべき財源 187,200,000 円(一般会計 151,025,000 円、都市計画土地区画整理事業特別会計 36,175,000 円)を除いた 987,423,076 円を平成 22 年度へ繰り越している。

また、各会計の収支の均衡が保たれており、本年度も堅実な財政運営であると認められる。

決 算 収 支 総 括 表

第1表

(単位：円)

区 分 会計別		歳 入 総 額	歳 出 総 額	歳 入 歳 出 差 引 額 (A)	翌年度へ繰 越すべき財 源 額 (B)	実 質 収 支 (A - B) (C)	前年度実質 収 支 (D)	単年度収支 (C - D) (E)
一 般 会 計		27,840,260,050	26,887,910,964	952,349,086	151,025,000	801,324,086	807,470,791	△ 6,146,705
特 別 会 計	港湾施設事業	38,369,383	20,038,776	18,330,607	0	18,330,607	19,948,040	△ 1,617,433
	都市計画土地 区画整理事業	511,794,712	475,613,313	36,181,399	36,175,000	6,399	3,764,912	△ 3,758,513
	簡 易 水 道	108,970,534	105,431,637	3,538,897	0	3,538,897	8,806,154	△ 5,267,257
	国民健康保険 (事業勘定)	6,351,751,300	6,311,504,965	40,246,335	0	40,246,335	111,622,799	△ 71,376,464
	国民健康保険 (施設勘定)	36,046,155	33,553,322	2,492,833	0	2,492,833	3,307,327	△ 814,494
	下水道事業	3,626,451,526	3,561,661,903	64,789,623	0	64,789,623	48,103,983	16,685,640
	老 人 保 健	40,417,899	13,180,610	27,237,289	0	27,237,289	22,392,225	4,845,064
	漁業集落環 境整備事業	36,057,508	34,781,992	1,275,516	0	1,275,516	669,268	606,248
	農業集落排水事業	401,712,948	399,505,927	2,207,021	0	2,207,021	647,470	1,559,551
	介護保険 (保険事業勘定)	4,297,248,332	4,285,162,862	12,085,470	0	12,085,470	10,159,853	1,925,617
	介護保険 (サービス事業勘定)	14,814,340	14,813,499	841	0	841	1,187,000	△ 1,186,159
	産業団地整備事業	547,258,337	541,147,914	6,110,423	0	6,110,423	6,644,337	△ 533,914
	後期高齢者医療	681,455,333	673,677,597	7,777,736	0	7,777,736	6,404,203	1,373,533
小 計		16,692,348,307	16,470,074,317	222,273,990	36,175,000	186,098,990	243,657,571	△ 57,558,581
合 計		44,532,608,357	43,357,985,281	1,174,623,076	187,200,000	987,423,076	1,051,128,362	△ 63,705,286

(単位：円)

区 分		財源内訳	翌年度繰越額	既収入特定財源	未 収 入 特 定 財 源			一 般 財 源
					国・県支出金	地 方 債	そ の 他	
一般会計		繰越明許費	1,250,556,725	2,160,000	326,041,000	498,400,000	275,090,725	148,865,000
特別 会計	都市計画土地 区画整理事業	繰越明許費	292,660,000	36,175,000	122,985,000	133,500,000	0	0
	下水道事業	繰越明許費	130,000,000	0	65,000,000	65,000,000	0	0

ア 決算規模

一般会計及び特別会計の総計決算額は第２表のとおりである。

総 計 決 算 状 況

第2表

(単位：円・％)

区 分		予 算 現 額	決 算 額		歳 入 歳 出 差 引 額	執 行 率	
			歳 入	歳 出		歳 入	歳 出
21年度	一般会計	28,464,432,708	27,840,260,050	26,887,910,964	952,349,086	97.81	94.46
	特別会計	17,344,378,000	16,692,348,307	16,470,074,317	222,273,990	96.24	94.96
	合 計	45,808,810,708	44,532,608,357	43,357,985,281	1,174,623,076	97.21	94.65
20年度	一般会計	28,398,843,300	28,188,266,570	27,134,835,071	1,053,431,499	99.26	95.55
	特別会計	18,683,576,000	18,133,006,302	17,879,918,731	253,087,571	97.05	95.70
	合 計	47,082,419,300	46,321,272,872	45,014,753,802	1,306,519,070	98.38	95.61
前年度比較増減額		△ 1,273,608,592	△ 1,788,664,515	△ 1,656,768,521	△ 131,895,994	－	－

総計決算額は、歳入 44,532,608,357 円、歳出 43,357,985,281 円で、前年度に比べ、歳入が 1,788,664,515 円、歳出が 1,656,768,521 円それぞれ減少している。

なお、総計決算額には、一般会計と特別会計相互間の繰入・繰出金が計上されているので、これらの重複分を引いた純計決算額は、第３表のとおりである。

純 計 決 算 状 況

第3表

(単位：円)

区 分		一 般 会 計	特 別 会 計	合 計
歳 入	決 算 額	27,840,260,050	16,692,348,307	44,532,608,357
	繰 入 額	4,800	2,431,525,113	2,431,529,913
	純計決算額	27,840,255,250	14,260,823,194	42,101,078,444
歳 出	決 算 額	26,887,910,964	16,470,074,317	43,357,985,281
	繰 出 額	2,431,525,113	4,800	2,431,529,913
	純計決算額	24,456,385,851	16,470,069,517	40,926,455,368
歳入歳出差引額		3,383,869,399	△ 2,209,246,323	1,174,623,076

純計決算状況では、一般会計・特別会計の歳入決算額は 42,101,078,444 円、歳出決算額は 40,926,455,368 円で、歳入歳出差引額は 1,174,623,076 円となっている。

イ 決算収支状況

総計決算における決算収支は、第1表 決算収支総括表のとおりで、歳入歳出差引額である形式収支は1,174,623,076円の黒字となっている。形式収支を前年度の1,306,519,070円と比較すると、131,895,994円の減少である。

次に、繰越明許の翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支は、987,423,076円の黒字であり、内訳は、一般会計801,324,086円、特別会計186,098,990円である。

また、当年度実質収支から前年度実質収支を控除した単年度収支は、63,705,286円の赤字で、内訳は、一般会計が6,146,705円、特別会計が57,558,581円それぞれ赤字となっている。

決 算 収 支 の 推 移

第4表

(単位：円)

区 分		形 式 収 支	実 質 収 支	単 年 度 収 支
19年度	一般会計	913,755,032	883,371,732	29,493,039
	特別会計	263,644,807	156,554,807	36,875,372
	合 計	1,177,399,839	1,039,926,539	66,368,411
20年度	一般会計	1,053,431,499	807,470,791	△ 75,900,941
	特別会計	253,087,571	243,657,571	87,102,764
	合 計	1,306,519,070	1,051,128,362	11,201,823
21年度	一般会計	952,349,086	801,324,086	△ 6,146,705
	特別会計	222,273,990	186,098,990	△ 57,558,581
	合 計	1,174,623,076	987,423,076	△ 63,705,286

なお、翌年度繰越額は次表のとおりである。

翌 年 度 繰 越 額 状 況

(単位：円)

区分	種 別	項	事 業 名	繰 越 額
一 般 会 計	繰 越 明 許 費	総務管理費	広域連携大学施設整備事業	38,287,725
			全国瞬時警報システム整備事業	17,312,000
		児童福祉費	子ども手当支給システム整備事業	5,880,000
		保健衛生費	新型インフルエンザ対策事業	8,989,000
		清掃費	民間処分場環境保全対策事業費負担金	461,742,000
		水産業費	浦底漁港(色地区)整備事業	32,000,000
		道路橋りょう費	道路維持修繕工事	40,000,000
			舗装道補修工事	60,000,000
			人にやさしい道づくり事業	27,000,000
			道路整備効果促進事業費補助金	50,000,000
			橋りょう新設改良事業	65,000,000
			県橋りょう改良事業費負担金	32,690,000
		都市計画費	白銀岡山線街路事業	40,000,000
			駅舎等改築事業	73,815,000
			駅舎バリアフリー化補助金	19,666,000
		小学校費	校舎等耐震改修事業	278,175,000
		計		
特別会計	繰 越 明 許 費	駅西地区土地区画整理事業費	駅西地区土地区画整理事業	292,660,000
		下水道建設費	管渠築造事業	130,000,000
		計		422,660,000
合 計				1,673,216,725

ウ 予算の執行状況

21年度の一般会計及び特別会計を合わせた予算現額は、45,808,810,708円で、前年度に比べ1,273,608,592円(2.71%)減少している。

歳入は、収入済額44,532,608,357円で、前年度に比べ1,788,664,515円(3.86%)減少している。予算現額に対する執行率は97.21%である。

調定額は、49,368,110,750円で、前年度に比べ1,524,296,216円(3.00%)減少している。

収入未済額は、4,703,897,378円で、前年度に比べ334,614,985円(7.66%)増加している。

不納欠損額は131,605,015円で、前年度に比べ70,246,686円(34.80%)減少している。

歳出は、支出済額43,357,985,281円で、前年度に比べ1,656,768,521円(3.68%)減少している。予算現額に対する執行率は94.65%である。

翌年度繰越額の1,673,216,725円は、一般会計の総務管理費55,599,725円、児童福祉費5,880,000円、保健衛生費8,989,000円、清掃費461,742,000円、水産業費32,000,000円、道路橋りょう費274,690,000円、都市計画費133,481,000円、小学校費278,175,000円と特別会計の駅西地区土地区画整理事業費292,660,000円、下水道建設費130,000,000円である。

不用額は、777,608,702円で、前年度に比べ、511,770,912円(192.51%)増加している。

予 算 の 執 行 状 況

第5表

(単位：円)

区 分		21年度			20年度		
		一般会計	特別会計	合計	一般会計	特別会計	合計
歳入歳出予算現額		28,464,432,708	17,344,378,000	45,808,810,708	28,398,843,300	18,683,576,000	47,082,419,300
歳入の部	調定額	30,827,148,785	18,540,961,965	49,368,110,750	30,605,309,474	20,287,097,492	50,892,406,966
	収入済額	27,840,260,050	16,692,348,307	44,532,608,357	28,188,266,570	18,133,006,302	46,321,272,872
	収入未済額	2,931,457,219	1,772,440,159	4,703,897,378	2,335,980,913	2,033,301,480	4,369,282,393
	不納欠損額	55,431,516	76,173,499	131,605,015	81,061,991	120,789,710	201,851,701
歳出の部	支出済額	26,887,910,964	16,470,074,317	43,357,985,281	27,134,835,071	17,879,918,731	45,014,753,802
	翌年度繰越額	1,250,556,725	422,660,000	1,673,216,725	1,088,287,708	713,540,000	1,801,827,708
	不用額	325,965,019	451,643,683	777,608,702	175,720,521	90,117,269	265,837,790